

初志貫徹(しょしかんてつ)

亀岡市立東輝中学校 1 年学年通信
学年主任：瀬野 光照 第 4 号
令和 3 年 9 月 10 日 (金)

目標を設定し努力することで、 人は大きく成長できる

2 学期が始まりました。集会でも言いましたが、先生の個人的な感情として、「もう少し休みだったらいいのに」というふうに思っていました。しかし、始業式やこの間のみんなの顔を見ると、やっぱり学校はいいなと思いました。1 年生 159 名のみなさんはそういうふうに思わせてくれる生徒だと思っています。

さて、2 学期は行事や学習に本当に内容の濃い実りの学期になります。同時に自分自身を成長させられる学期ではないかと思えます。だからこそ目標をしっかりと立て、その目標の達成に向けての準備を大切に生活してほしいと思えます。

目標を立てる効果

- 1 学習や部活動に対するモチベーションが上がる
- 2 自信がつき前向きな思考になる
- 3 行動力が身につく
- 4 ルールを守り将来のビジョンが持てる

こういった効果があると思えますので、2 学期には目標をしっかりと設定し、その目標を周りに公言し、いつでも見える場所に貼りだして下さい。みなさんが社会に出て活躍できる人になるためには、間違いなく日常生活の積み上げが必要となってきます。自分の目標達成に向けて努力する日常、当たり前のこと（あいさつ、整理整頓、時間を守る、ルールやマナーを守るなど）を当たり前やり切る日常、クラスや班での役割に責任を持ってやり切る日常、仲間と協力して切磋琢磨する日常、仲間に思いやりの心を持てる日常、仲間や大切に思ってくれる人たちの愛情を裏切らない日常、学習や行事、部活動、学校生活を

一生懸命やり切る日常、こういった日常の積み上げこそが“信頼”につながり、そこから“仲間力”というものになっていくのではないかと思います。1学期以上に、自ら進んで

積極的にアクティブに行動していきましょう。テーマは「**アクティブに**」



< 体育祭の取組 >

今年の体育祭は、新型コロナウイルス感染症の影響により、全校揃っての実施が難しいため、学年での開催になります。そういった開催ではありますが、3年生や2年生と同じ場所で活動し、先輩の姿を見て、感じて、学ぶということが大切なのでカラフルを実施しました。3年生や2年生の姿というのは1年生に大きな影響を与えます。先輩の姿を見て2年後に活かせるようにして行って下さい。

1年生の取組の様子も、集合が早く、体育祭リーダー中心に良い取組となっています。体育祭リーダーは終礼後、各学年の色リーダーと入念な打ち合わせを行い、みなさんが練習しやすい環境を考えています。そういった人たちに協力できる人であって下さい。「協力」とは3つの力をプラスすることであると、始業式に生徒指導主任の人見先生が話されていました。「リーダーの力」「それを支えるサポーターの力」「担任の先生の力」を合わせてこのクラス

で取り組む最初で最後の体育祭を素晴らしいものにして下さい。そして、何よりも仲間を大切に、思いやりの心と支え合う心を持って下さい。そうするとクラスが団結でき、良い記録が生まれると思います。クラスの仲間や学年の仲間、担任の先生と一生懸命取り組むと、「充実感」「達成感」「協調性」そして「仲間力」を獲得できると思います。

新型コロナウイルスにより先がわからない不安の中で、また可能な限りソーシャルディスタンスを保たなくてはならない中で、気持ちが塞ぎがちになりますが、みんなの心と心の距離は縮まっています。そしてこの不自然な生活には必ず終わりが来ると信じて、これからの学校生活を全力で過ごして行ってほしいと思います。

